

留 学 報 告 書

記入日：2018年1月6日

氏名	氏名：鎌田 侑里
留学先国	ベトナム
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) ベトナム国家大学ハノイ外国語大学 日本語文化学部 (英) University of Languages and International Studies - Vietnam National University, Hanoi, Faculty of Japanese Linguistics and Culture
留学期間	2017年8月～2017年12月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	?年生(留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2018年1月4日
明治大学卒業予定年月	2018年3月

留学費用項目	現地通貨(ドン)	円	備考
授業料	0	0円	学部間協定の交換留学なので
宿舍費	0	0円	住居費の助成があったため(一月\$400の部屋に住んでいました)
食費	6,808,530	34,000円	最悪最低一日250円で三食食べられます
図書費	317,000	1600円	コピーした教材が渡されますし、買えるので安価です
学用品費	0	0円	
教養娯楽費		円	
被服費	550,000	2,800円	
医療費		0円	
保険費		42,000円	
渡航旅費		140,000円	
雑費	2,359,800	11,800円	
その他(交通費)	930,000	4,650円	バス定期とかバイクを多用しました
その他(通信費)	551,000	2,755円	プリペイド式です
その他(光熱費)	2,810,000	14,050円	アパートごとに1kwに対しての設定金額が違います。
合計	14,326,330	253,655円	

渡航関連

渡航経路	羽田空港～ノイバイ空港 ノイバイ空港～香港国際空港～成田空港
渡航費用	チケットの種類 普通の（オープンでもフィックスでもなく） 往路 ￥50,000～60,000 復路 ￥70,000～80,000 合計 ￥～140,000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

特にありません

滞在形態関連

種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など

アパート

部屋の形態

個室 OR 相部屋（同居人数： ）

住居を探した方法

学部事務室の方が探していただきました。

感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

部屋は一人の方が自由がきいて私はそっちの方が自分に合っていたと思います。電気代は高めでしたが、水道料金は無料でした。備品とか事前に確認した方がいいと思います。現地で炊飯器とか電子レンジとか揃えるのは大変だと思うので外国人向けのアパートがいいと思います。

現地情報

現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会がなかった

利用した；大学に関してはわかりませんが、保険の利く利用機関がタクシーで30分圏内に4件ほどあったので困ることはないと思います。そして一部日本語が通じるクリニックもあるので安心です。

学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

履修の問題があったときは履修に関する事務のところへ行きました。ビザに関しては国際的な事務室に行きました。

現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

在留届の提出により、災害の情報などメールで届きました。

カメラを盗まれました。ですが、傷害とかではなく気づいたらなくなっていた感じです。命の危機を感じたことはありませんでした。

パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？
例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは、WIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。
夜の9時ごろになると弱くなることは在りましたが特に問題はありませんでした。大体のカフェでWi-Fiがあります。レシートにパスワードがあったり、店員さんに聞いたりしました。

現地での資金調達はどのように行いましたか？
例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録しないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。
現地の銀行口座が必要なほどではありませんでした。現金でもっていったのと、国際キャッシングで引き出ししたりしていました。あとはアルバイトをしていました。

現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
大体は手に入ります。でも輪ゴムと新聞はあまり見つけれませんでした。

進路について

進路
 就職 進学 未定 その他：

進路決定の際に参考にした資料、図書、期間など

就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）

就職活動中・終了時に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。
例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職に失敗してもいいくらいの気持ちであまりシリアスになりすぎないでいたのがよかったのだと思います。何とかかなと思います。留学した後に就活した方が語れるリソースが増えるし、駐在の方に会うチャンスがあるのでいいと思いますが、就活後に留学は就活の心配がないので留学に集中できるという良さもあります。

進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書きください。

その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。
単位（ 科目）	<input type="checkbox"/> 単位（ 科目） <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由：）
以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	

履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	ベトナム語初級
科目設置学部	日本語文化学部
履修期間	3か月
単位数	?
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に100分が3回
担当教員	
授業内容	ベトナム語の基礎
試験・課題など	筆記テスト
感想を自由記入	

履修した授業科目名（留学先大学言語）	English communication 1A
履修した授業科目名（日本語）	英語
科目設置学部	英語学部
履修期間	一学期間
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に220分が2回
担当教員	
授業内容	文法や発音の基礎から、コミュニケーションまで
試験・課題など	発表中心
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	inter cultural comunication
履修した授業科目名(日本語)	異文化コミュニケーション
科目設置学部	英語学部
履修期間	一学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	(本学で認定された単位数を書いてください)
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	講義形式
授業時間数	1週間に160分が1回
担当教員	
授業内容	教科書の内容と発表、異文化の人とのかかわり方やコミュニケーションの取り方を言葉にしたもの
試験・課題など	発表、レポート
感想を自由記入	休講が多かった

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関して発生した事項を記入してください。(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2017年 1月～3月	留学決定？
4月～7月	資料提出、留学資金のためアルバイト、就活
8月～9月	遊びつつ、留学準備、8月出発
10月～12月	留学期間、授業とアルバイトと旅行、内定式など2度帰国
2018年 1月～3月	一月帰国

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由</p>	<p>私が留学に行こうと決意したのは、留学に昔から憧れていたこと、世界がどのように、どのような学問を学んでいるのか興味があったからです。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>語学力と情報収集です。授業の意味では語学力が必要になります。グループワークや発言する機会があるので語彙力と文章を組み立てる能力が必要になると思います。生活に関していえば、情報力です。あと、ベトナムの言葉を少し話せるようになることが必要です。なぜなら現地の方には英語が通じないからです。</p>
<p>この留学先を選んだ理由</p>	<p>ベトナムはアジアの中でも成長が続いている国であるので、そのような活気づいている国で学ぶこと、肌で感じることは得るものが大きいと考えたから。</p>
<p>大学・学生の雰囲気</p>	<p>まじめな人が多く、勉強熱心な印象です。図書館は常に席がいっぱいです。日本の大学ほど華やかさはありませんが、学年が上になるほどおしゃれになります。授業中はクラスによってまちまちです。学生はアルバイトや勉強で忙しそうでした。</p>
<p>寮の雰囲気</p>	<p>寮を利用しませんでした。</p>
<p>交友関係</p>	<p>ベトナム人はフレンドリーであり、少し距離を感じる場合があります。そのような内と外の隔たりが日本人ぽいと感じることがよくあります。</p>
<p>学習内容・勉強について</p>	<p>私の履修は英語学部の授業でした。授業は一つの授業がとても長く、長いものだと一つの授業に約4時間というものもありました。私は授業を新生の英語の授業と3年生のコミュニケーションの授業と経済の授業を取りました。発表が在るし、知らない単語も多く出てくる3年生の授業は大変でした。</p>

<p>課題・試験について</p>	<p>中間課題はグループ発表が多かったです。最終課題はレポートでした。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>大学でサークル的なものを探しましたが、大学で管理しているのではないらしくどれだけの数の課外活動があり、どんなものがあるのかわかりませんでした。なので、アルバイトに授業外の時間を費やしていました。</p>
<p>ある平日のスケジュール</p>	<p>8時：起床 9時～15時：授業 15時：アルバイト 18時：帰宅、翌日の準備 24時：就寝</p>
<p>ある休日のスケジュール</p>	<p>買い物、観光、海外旅行、休息</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと</p>	<p>留学にベトナムを選ばれる方はそんなに多くないと思われませんが、欧米などの英語圏、先進国では味わえない刺激があります。人も優しいので思っているほど暮らしにくくはないと思います。それでももちろん不自由に感じるものが生活や学校であるのは否めませんが、それもあとになれば面白い体験です。不安もあるかもしれませんが、せっかくの機会があるのでから飛び込んでみることをお勧めします。ただ、履修や授業はたまにベトナム語で説明されたりと、そこまで留学生のサポートがしっかりしているという感じはしませんでした。</p>

ランチタイム



市街の様子



ĐẠI HỌC NGOẠI NGỮ - ĐẠI HỌC QUỐC GIA HÀ NỘI
Chào mừng kỷ niệm 35 năm
NGOẠI NGỮ 20



最終授業の日

クリスマス



ランタン

